

Chocolate Electronics

純

国産

Chocolate Electronics (チョコレート・エレクトロニクス) は、堀野哲朗 (ほりの てつろう) 氏が2013年10月31日に立ち上げたプライベート・エフェクトペダル・ブランドです。堀野氏はエレクトロニクス関係の会社に技術職として勤務しつつ、オリジナルペダルの研究を続けてきました。2010年、『THE EFFECTOR book』(シンコーミュージック) 誌で開催された「第1回SPI自作エフェクター・コンテスト」にて、Chocolate Driveがグランプリを受賞。課題の回路を独特の切り口でアレンジし、ハイクオリティなサウンドと実用性を見事に融合させ、高い評価を受けました。2013年6月、堀野氏は長年勤めた会社を退職し、エフェクトペダル製作を専業とすることを決意します。既存機種のアレンジバージョンである

Chocolate Driveを除き、Chocolate Electronicsのペダルは何れも堀野氏の経験とアイデアが盛り込まれたオリジナル設計。基板製作やワイヤリング、全ての組み付け工程は堀野氏自身の手による完全ハンドメイドです。また、トゥルーバイパス・スイッチングや電池とアダプターによる2電源駆動など、プティックペダルに要求される基本仕様にも完全に対応しています。「自分の作ったエフェクターを日本全国に広め、そして世界で使ってほしい」という希望とメイド・イン・ジャパンの矜持を抱き、楽器業界に船出したChocolate Electronicsを、今後ともよろしくお願い致します。



JUN
VOL.131
2014

Chocolate Wah

[製品番号: 3335]

本体価格 ¥40,000 + 消費税



チョコレートワウは滑らかなワウサウンドと多彩な音色調整可能なコントロールが特長のワウペダルです。つま先から踵まで、音像がボケないしっかりとした音色を目指して開発しました。Qコントロールノブは、ワウの掛かり具合(ピーク)の鋭さを調整し、最小では原音にわずかにワウが掛かったサウンド、20~70%でリードやコードワークに適したワウサウンドとなり、さらに上げるとより強くピークが強調されたサウンドとなります。また、サイドのミニスイッチでハイ寄り/ロー寄りの周波数を切り替えが可能で、楽器の特性や欲しいワウ効果に合わせて全体のトーンを調整できます。入出力段にはバッファ回路を搭載し、ハイインピーダンス入力・ローインピーダンス出力を採用することで、本機をエフェクターチェーンのどの位置に接続しても安定したワウサウンドを出力します。後段にファズを使用した場合でも掛かりの良いワウ効果を得ることができます。本製品はDunlop社製CryBaby (GCB-95) のシャーシをリペイントして使用しています。踏み心地の良いCryBabyシャーシに、ハンドメイドによる回路基板を搭載しました。現行のCryBabyには底面パネルにバッテリーホルダーがありますが、本製品ではバッテリーホルダー下部にも回路基板が入っているため、ゴム足を回し底面パネルを開けてバッテリー交換する仕様となります。内部にはモントルー社のPOT、Switchcraft社製の入出力ジャックと、信頼性の高いパーツを使用しています。また、補助機能としてインジケータLEDを搭載しているため、大事なステージの緊張した場面でも、エフェクトONを視認可能という点で心強くプレイ出来るかと思えます。

■ コントロール: Qコントロールノブ, 周波数切り替えスイッチ

■ トゥルーバイパス・スイッチング

■ 電源: 直流9V~18V 乾電池・ACアダプター(センターマイナス)に対応



Chocolate Drive

[製品番号: 3330]

本体価格 ¥29,800 + 消費税



Chocolate Booster

[製品番号: 3331]

本体価格 ¥24,800 + 消費税



transistripper

[製品番号: 3332]

本体価格 ¥26,800 + 消費税



Velvet Driver

[製品番号: 3333]

本体価格 ¥29,800 + 消費税



株式会社 モントルー

〒187-0032 東京都小平市小川町2-1295-20
ガーデンヒルズ B-102 TEL: 042(202)0479

www.montreuxguitars.com